

令和元年9月27日

## 「大聖寺川など12河川の洪水浸水想定区域図」の公表について

### 1. 目的

全国各地で多発する甚大な浸水被害に備えるため、浸水想定を最大規模の降雨量に基づく区域図に見直しを行い、これらの内容を関係市町の防災計画等に活用することにより、円滑かつ迅速な避難体制の充実・強化を図る。

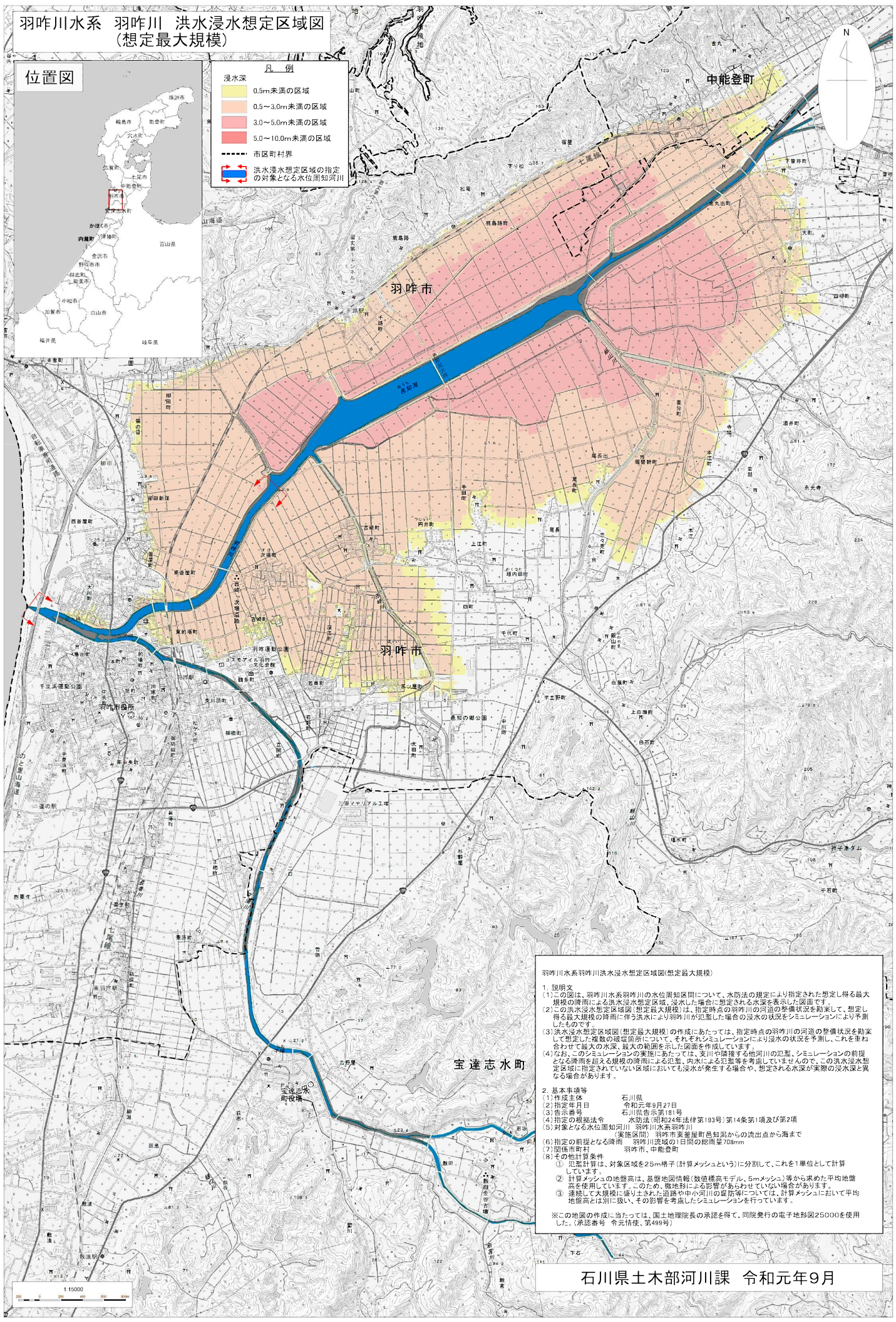
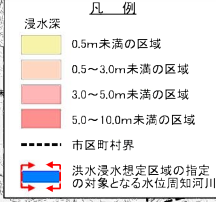
### 2. 洪水浸水想定区域図の公表の内容・方法

- 1) 公表時期 令和元年9月27日(金)
- 2) 公表機関 石川県土木部
- 3) 公表河川 大聖寺川、羽咋川、子浦川、米町川、御祓川、二宮川、熊木川、八ヶ川、河原田川、町野川、小又川、若山川の12河川
- 4) 公表図面
  - ① 想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域図
  - ② 浸水継続時間 ……[想定最大規模]
  - ③ 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食) ……[想定最大規模]
  - ④ 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流) ……[想定最大規模]  
※羽咋川・御祓川については、氾濫流による区域はない。
  - ⑤ 計画規模の降雨による洪水浸水想定区域図  
……[従来公表した図面の時点修正]
- 5) 公表場所
  - ・ 石川県土木部河川課
  - ・ // 大聖寺土木事務所
  - ・ // 中能登土木総合事務所
  - ・ // 羽咋土木事務所
  - ・ // 奥能登土木総合事務所
  - ・ // 珠洲土木事務所
- 6) その他 県河川課ホームページにて公表日同日に公開する。



# 羽咋川水系 羽咋川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

## 位置図



羽咋川水系羽咋川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

1. 説明文
  - (1) この図は、羽咋川水系羽咋川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
  - (2) この洪水浸水想定区域図(想定最大規模)は、指定時点の羽咋川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により羽咋川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
  - (3) 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)の作成にあたっては、指定時点の羽咋川の河道の整備状況を勘案して想定した複数の仮設箇所について、それぞれシミュレーションにより浸水の状況を予測し、これらを合わせて最大の水深、最大の範囲を示した図面を作成しています。
  - (4) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川や隣接する他河川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を越える規模の降雨による氾濫、内川による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
2. 基本事項等
 

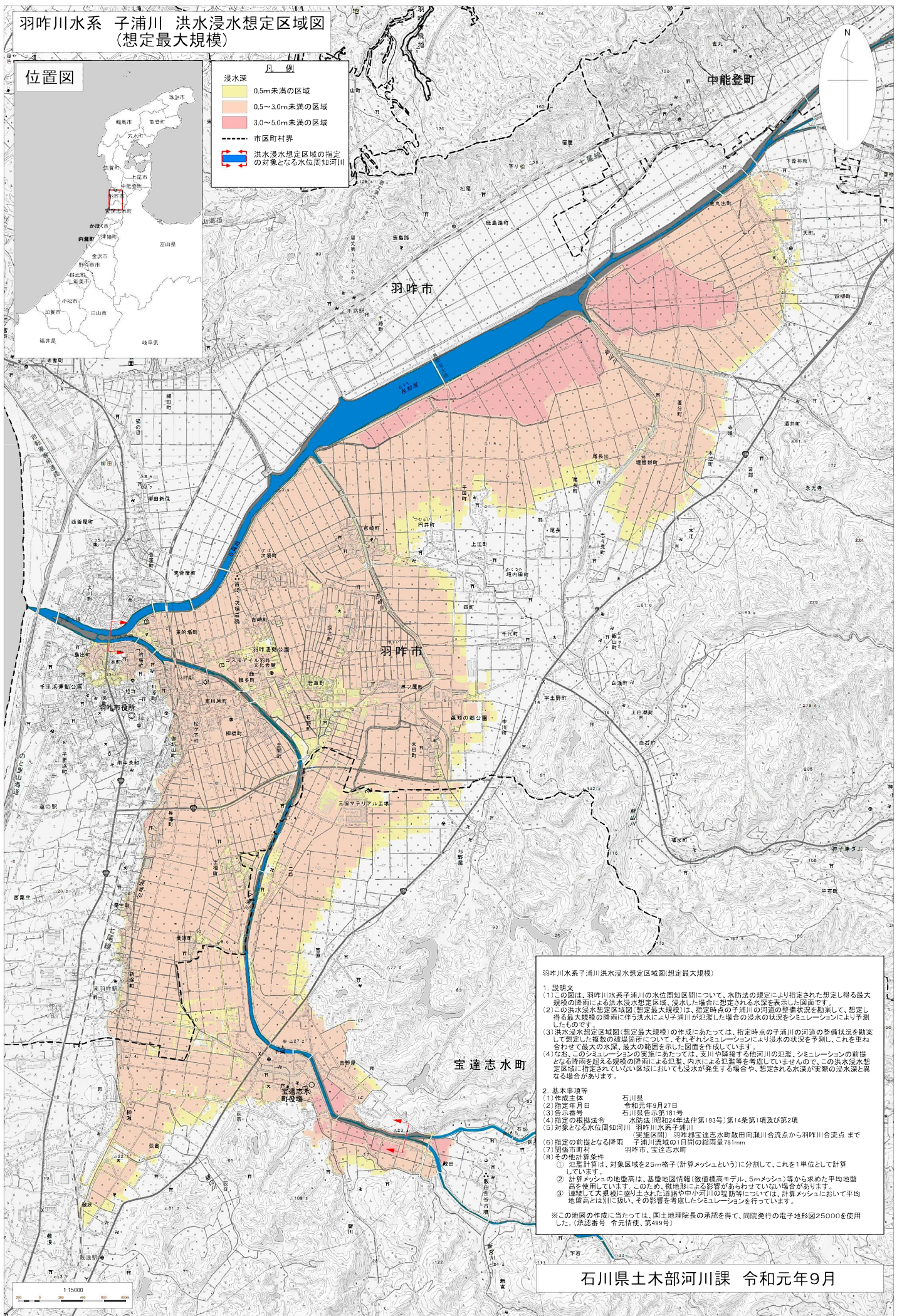
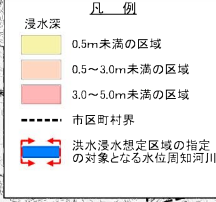
(1) 作成主体	石川県
(2) 指定年月日	令和元年9月27日
(3) 告示番号	石川県告示第81号
(4) 指定の根拠法令	水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項及び第2項
(5) 対象となる水位周知河川	羽咋川水系羽咋川
(6) 指定の前提となる降雨	実施区間：羽咋市美倉屋町島知川の流出点から海まで 羽咋川流域の1日間の総雨量108mm
(7) 関係市町村	羽咋市、中能登町
(8) その他計算条件	① 氾濫計算は、対象区域を25m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。 ② 計算メッシュの地盤高は、基礎地図情報(数値標高モデル、5mメッシュ)等から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響があらわされていない場合があります。 ③ 浸水しては浸水しなかった浸水や内川の氾濫については、計算メッシュにおいて平均地盤高とは別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。

※この地区の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を使用しました。(承認番号 令元情復 第499号)

石川県土木部河川課 令和元年9月

# 羽咋川水系 子浦川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

## 位置図



羽咋川水系子浦川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

1. 説明文
  - (1) この図は、羽咋川水系子浦川の水位周知区域について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
  - (2) この洪水浸水想定区域図(想定最大規模)は、指定時点の子浦川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により子浦川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
  - (3) 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)の作成にあたっては、指定時点の子浦川の河道の整備状況を勘案して想定した複数の仮定箇所について、それぞれシミュレーションにより浸水の状況を予測し、これらを重ね合わせて最大の水深、最大の範囲を示した図面を作成しています。
  - (4) なお、このシミュレーションの算定にあたっては、支流や隣接する他河川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
2. 基本事項等
 

(1) 作成主体	石川県
(2) 指定年月日	令和元年9月27日
(3) 告示番号	石川県告示第18号
(4) 指定の根拠法令	水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項及び第2項
(5) 対象となる水位周知河川	羽咋川水系子浦川(宝達志水町)
- (6) 指定の前提となる降雨
 

子浦川流域の1日間の総雨量781mm
- (7) 関係市町村
 

羽咋市、宝達志水町
- 8) その他計算条件
  - ① 浸水計算は、対象区域を25m×格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。
  - ② 計算メッシュの地盤高は、基礎地図情報(数値標高モデル、5mメッシュ)等から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響があらわれない場合があります。
  - ③ 浸水計算は、対象区域の地盤高と、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。

※この図面の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を使用した。(承認番号 令元情使、第469号)

石川県土木部河川課 令和元年9月

# 米町川水系米町川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

米町川水系米町川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

1 説明文

(1) この図は、米町川水系米町川の水位想定区域について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した状態に指定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域(想定最大規模)は、指定時点の米町川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により米町川が氾濫した場合の洪水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)の作成にあたっては、指定時点の米町川の河道の整備状況を勘案して想定した複数の想定箇所について、それぞれシミュレーションにより浸水の状況を予測し、これを重ね合わせて最大の水深、最大規模の浸水を示した図面を作成しています。

(4) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川や隣接する他河川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を招く規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、指定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 石川県

(2) 指定年月日 令和元年9月27日

(3) 告示番号 石川県告示第181号

(4) 指定の根拠法令 水防法(昭和44年法律第193号)第14条第1項及び第2項

(5) 対象となる水位周知河川 米町川(米町川)

(実務区間) 羽咋郡志賀町長谷小山 瀬戸橋 から 海まで

(6) 指定の前提となる降雨 米町川流域の1日間の総雨量73.7mm

(7) 原簿市町村 志賀町

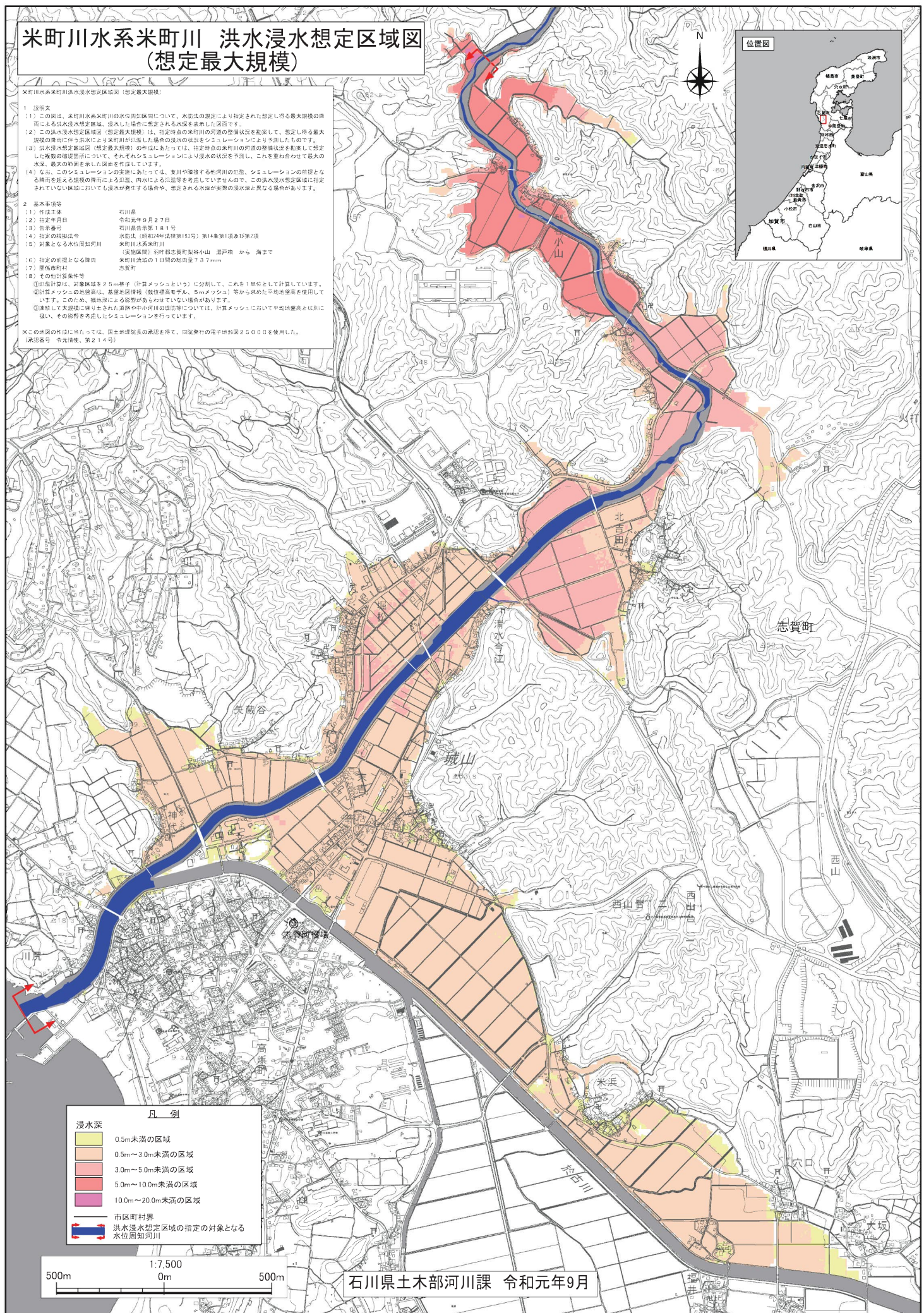
(8) その他特記事項

① 図面計算は、対象区域を25m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。

② 計算メッシュの地盤高は、基礎地盤情報(数値地盤モデル、5mメッシュ)等から求めた平均地盤高を使用しています。このため、地形による影響があらわでない場合があります。

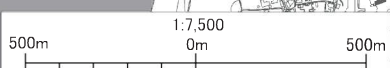
③ 連続して大規模に降り込まれた連続や中小河川の氾濫等については、計算メッシュにおいて平均地盤高とは別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。

※この図面の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図250000を使用した。(承認番号 令和元年、第214号)



凡例

浸水深	
0.5m未満の区域	Lightest yellow
0.5m~3.0m未満の区域	Light orange
3.0m~5.0m未満の区域	Orange
5.0m~10.0m未満の区域	Red-orange
10.0m~20.0m未満の区域	Red
市区町村界	Grey line
洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川	Blue line with red arrows



石川県土木部河川課 令和元年9月

# 御祓川水系御祓川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



七尾港

凡 例	
	浸水深 0.5m 未満の区域
	0.5m ~ 3.0m 未満の区域
	洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川



御祓川水系御祓川洪水浸水想定区域図 想定最大規模

1 説明文

(1) この図は、御祓川水系御祓川の水位周知区域について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図（想定最大規模）は、指定時点の御祓川の河川の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により御祓川が氾濫した際の水深の状況を示したシミュレーションにより予測したものです。

(3) 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）の作成にあたっては、指定時点の御祓川の河川の整備状況を勘案して想定した降雨の仮定値について、それぞれシミュレーションにより浸水の状況を手算し、これを重ね合わせることで水深、浸水の範囲等を算出しています。

(4) なお、このシミュレーションの実行にあたっては、支川や隣接する他川川の氾濫、シミュレーションの前記となる降雨を想定する降雨の降雨による氾濫、氾濫による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域図に指定されていない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 石川県

(2) 指定年月日 令和元年9月27日

(3) 告示番号 石川県告示第101号

(4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第102号）第14条第1項及び第2項

(5) 対象となる水位周知河川 御祓川水系御祓川（実施区域）七尾市御祓川交差点250m上流から海（放水路）まで

(6) 指定の前提となる降雨 御祓川流域の1日間の総雨量313mm

(7) 関係市町村 七尾市

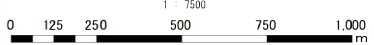
(8) その他の計算条件等

① 氾濫計算は、対象区域を2.5m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。

② 氾濫計算メッシュの地盤高は、基礎地盤情報（数値標高モデル、5mメッシュ）等から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響があらわれない場合があります。

③ 連続して大規模に降り注いだ浸水の中流部の浸水等については、計算メッシュにおいて平均地盤高とは別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。

※この図面の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地図25000を使用した。（調書番号 令和元年度 第212号）



石川県土木部河川課 令和元年9月

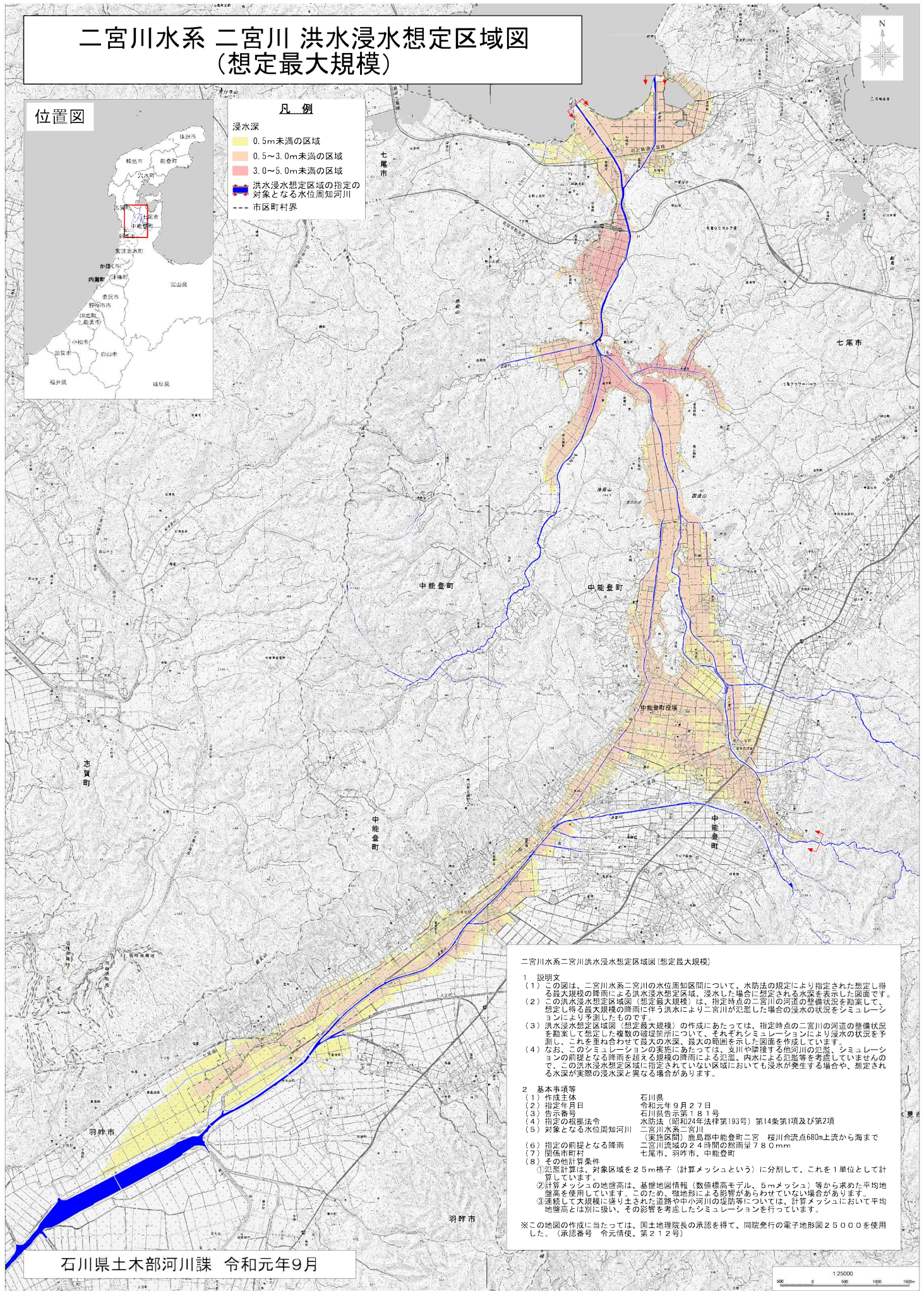
# 二宮川水系 二宮川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

## 位置図



## 凡例

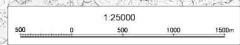
- 浸水深
- 0.5m未満の区域
  - 0.5~3.0m未満の区域
  - 3.0~5.0m未満の区域
  - 洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
  - 市区町村界



二宮川水系二宮川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

- 1 説明文
- (1) この図は、二宮川水系二宮川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
  - (2) この洪水浸水想定区域図(想定最大規模)は、指定時点の二宮川の河川の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水より二宮川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
  - (3) 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)の作成にあたっては、指定時点の二宮川の河川の整備状況を勘案して想定した複数の規模等について、それぞれシミュレーションにより浸水の状況予測し、これらを重ね合わせて最大の水深、最大の範囲を示した図面を作成しています。
  - (4) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川や隣接する他河川の氾濫、シミュレーションの前報となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項等
- |                 |   |
|-----------------|---|
| (1) 作成主体        | 石川県   |
| (2) 指定年月日       | 令和元年9月27日                                     |
| (3) 告示番号        | 石川県告示第181号                                    |
| (4) 指定の根拠法令     | 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項及び第2項                 |
| (5) 対象となる水位周知河川 | 二宮川水系二宮川<br>(実施区間) 鹿島郡中能登町二宮 桜川合流点680m上流から海まで |
| (6) 指定の前報となる降雨  | 二宮川流域の24時間総雨量78.0mm                           |
| (7) 関係市町村       | 七尾市、羽咋市、中能登町                                  |
| (8) その他計算条件     |   |
- ① 氾濫計算は、対象区域を2.5m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。
  - ② 計算メッシュの地盤高は、基礎地図情報(数値標高モデル、5mメッシュ)等から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響があらわれない場合があります。
  - ③ 連続して大規模に盛り土された道路や中小河川の堤防等については、計算メッシュにおいて平均地盤高とは別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。
- ※この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を使用しました。(承認番号 令元情使、第212号)

石川県土木部河川課 令和元年9月



# 熊木川水系 熊木川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

熊木川水系熊木川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

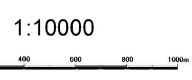
1. 説明文  
 (1) この図は、熊木川水系熊木川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される深さを表示した図面です。  
 (2) この洪水浸水想定区域図(想定最大規模)は、指定時点の熊木川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により熊木川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。  
 (3) 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)の作成にあたっては、指定時点の熊木川の河道の整備状況を勘案して想定した複数の破壊種別について、それぞれシミュレーションにより浸水の状況を予測し、これを重ね合わせて最大の水深、最大の範囲を示した図面を作成しています。  
 (4) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川や隣接する他河川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2. 基本事項等  
 (1) 作成主体 石川県 令和元年9月27日  
 (2) 指定年月日 令和元年9月27日  
 (3) 告示番号 石川県告示第181号  
 (4) 指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項及び第2項  
 (5) 対象となる水位周知河川 熊木川水系熊木川  
 (6) 指定の前提となる降雨 実施区間) 七尾市中島町北免田 免田橋から海まで 熊木川流域の1日間の総雨量793mm  
 (7) 関係市町村 七尾市  
 (8) その他計算条件  
 ① 氾濫計算は、対象区域を25m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。  
 ② 計算メッシュの地盤高は、基礎地図情報(数値標高モデル、5mメッシュ)等から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響があらわれない場合があります。  
 ③ 連続して大規模に盛り土された道路や中小河川の堤防等については、計算メッシュにおいて平均地盤高とは別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。

※この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を使用した。(承認番号 令元情使、第211号)

凡例

浸水深	0.5m未満の区域
	0.5~3.0m未満の区域
	3.0~5.0m未満の区域
	5.0~10.0m未満の区域
	市区町村界
	洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

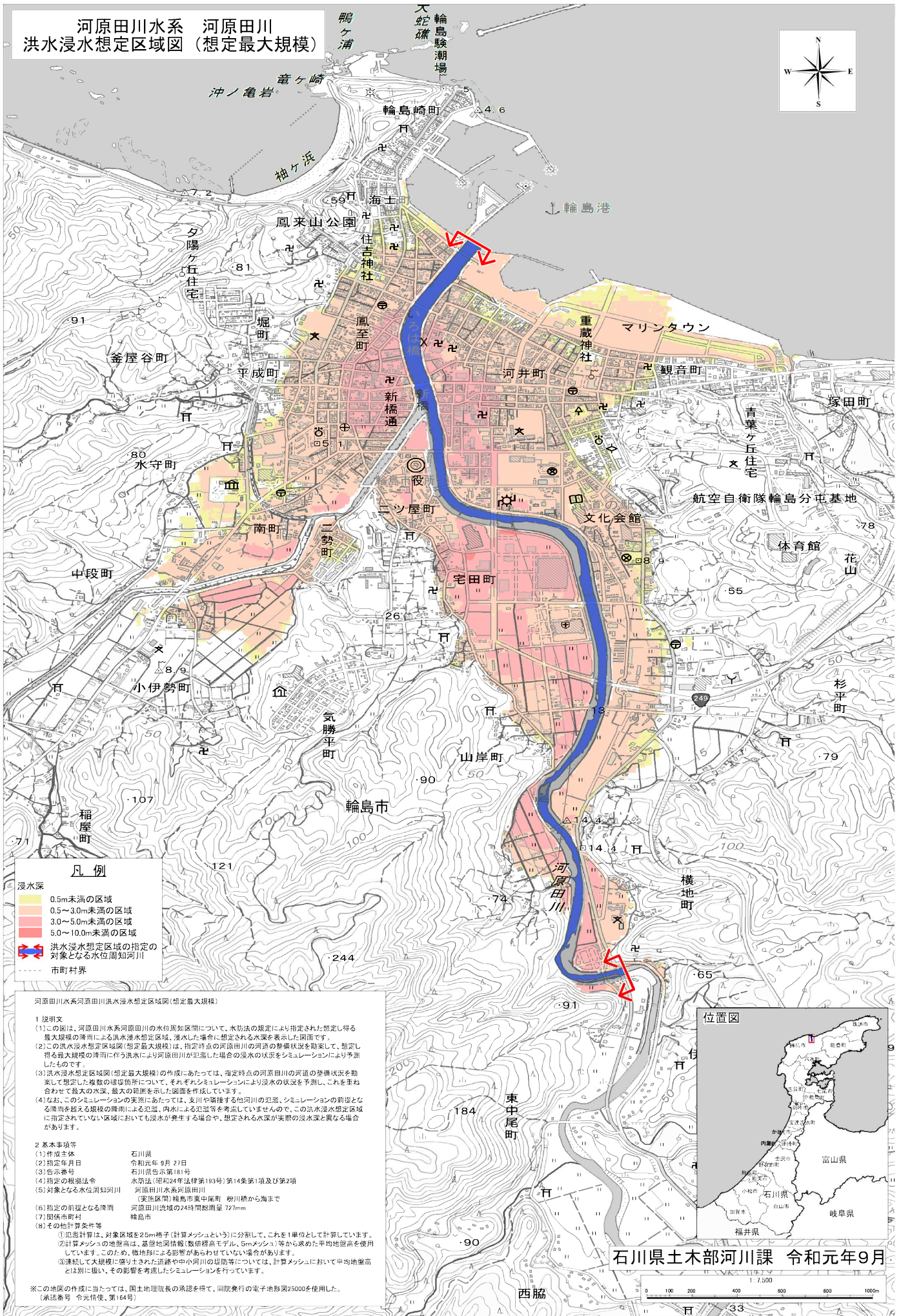
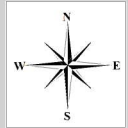


石川県土木部河川課 令和元年9月





# 河原田川水系 河原田川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



**凡例**

- 浸水深
- 0.5m未満の区域
- 0.5~3.0m未満の区域
- 3.0~5.0m未満の区域
- 5.0~10.0m未満の区域
- 洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川
- 市町村界

河原田川水系河原田川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)

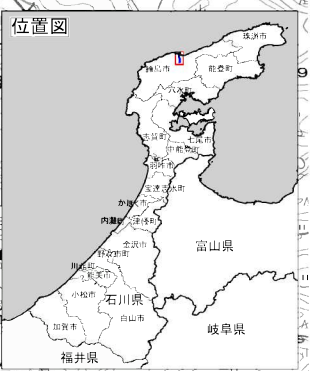
**1 説明文**

- (1)この図は、河原田川水系河原田川の水位周知区域について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合の想定される水深を表示した図面です。
- (2)この洪水浸水想定区域図(想定最大規模)は、指定時点の河原田川の河床の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により河原田川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3)洪水浸水想定区域図(想定最大規模)の作成にあたっては、指定時点の河原田川の河床の整備状況を勘案して想定した複数の浸水箇所について、それぞれシミュレーションにより浸水の状況を予測し、これを重ね合わせて最大の水深、最大の範囲を示した図面を作成しています。
- (4)なお、このシミュレーションの実態にあたっては、支川や隣接する他河川の氾濫、シミュレーションの前記となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

**2 基本事項等**

- (1)作成主体 石川県
- (2)指定年月日 令和元年9月27日
- (3)告示番号 石川県告示第181号
- (4)指定の根拠法令 水防法(昭和24年法律第183号)第14条第1項及び第2項
- (5)対象となる水位周知河川 河原田川水系河原田川(実施区間)輪島市東中尾町 粉川橋から海まで
- (6)指定の前記となる降雨 河原田川流域の24時間総降雨量 727mm
- (7)関係市町村 輪島市
- (8)その他計算条件等
  - ① 氾濫計算は、対象区域を25m格子(計算メッシュ)に分割して、これを1単位として計算しています。この計算メッシュの地盤高は、基礎地形情報(数値標高モデル、5mメッシュ)等から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響があらわれない場合があります。
  - ② 連続して大規模に降り土された道路や中小河川の堤防等については、計算メッシュにおいて平均地盤高とは別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。

※この図面の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を使用した。(承認番号 令和情報、第164号)



石川県土木部河川課 令和元年9月



# 町野川水系町野川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



- 凡例**
- 浸水深**
- 0.5m未満の区域
  - 0.5m～3.0m未満の区域
  - 3.0m～5.0m未満の区域
  - 5.0m～10.0m未満の区域
  - 10.0m～20.0m未満の区域
- 市区町村界
- 洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

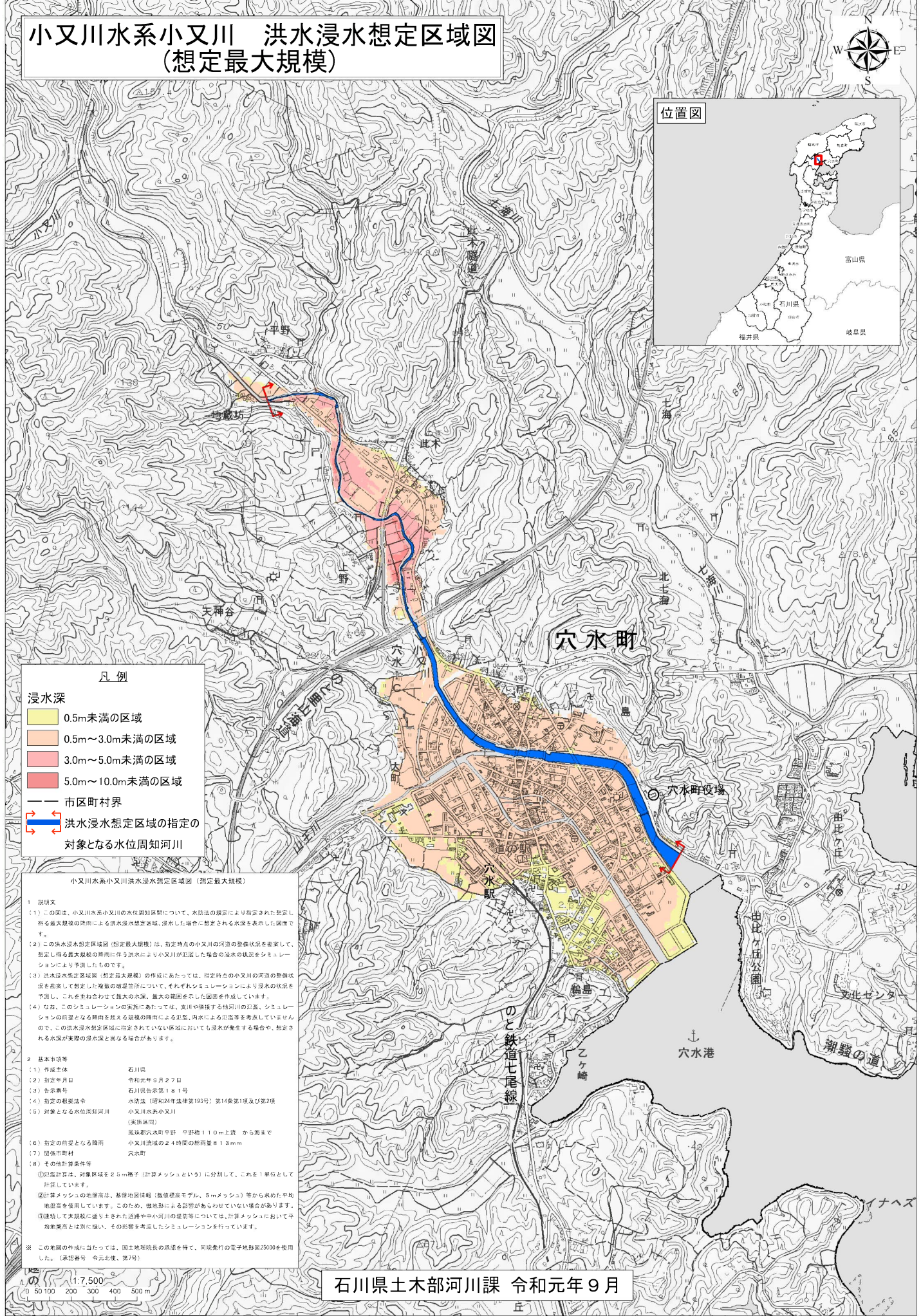
町野川水系町野川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

- 1 説明文**
- (1) この図は、町野川水系町野川の水位周知区域について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
  - (2) この洪水浸水想定区域図(想定最大規模)は、指定時点の町野川の河床及び洪水調節施設の標準状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により町野川が浸水した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
  - (3) 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)の作成にあたっては、指定時点の町野川の河床及び洪水調節施設の標準状況を勘案して想定した複数の降雨箇所について、それぞれシミュレーションにより浸水の状況を予測し、これを重ね合わせて最大の水深、最大の範囲を示した図面を作成しています。
  - (4) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川や隣接する他河川の氾濫、シミュレーションの前線となる河床を越える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する確率や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。
- 2 基本事項**
- |                 |   |
|-----------------|---|
| (1) 作成主体        | 石川県   |
| (2) 指定年月日       | 令和元年9月27日   |
| (3) 告示番号        | 石川告示第181号   |
| (4) 指定の根拠法令     | 水防法(昭和24年法律第193号)第14条第1項及び第2項   |
| (5) 対象となる水位周知河川 | 町野川水系町野川<br>(実施区域) 能登郡能登町五十里 新世紀橋 から海まで   |
| (6) 指定の前線となる河床  | 町野川流域の1日の降雨量708mm   |
| (7) 関係市町村       | 輪島市、能登町   |
| (8) その他計算条件等    | ① 氾濫計算は、対象区域を25m格子(計算メッシュという)に分割して、これを1単位として計算しています。<br>② 計算メッシュの地盤高は、基盤地形情報(数値標高モデル、5mメッシュ)等から求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響があらわされていない場合があります。<br>③ 連続して大規模に降りよされた豪雨や中小河川の堤防等については、計算メッシュにおいて平均地盤高とは別に強い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。 |
- ※ この図面の作成に当たっては、国土地理院長の承諾を得て、同院発行の電子地形図25000を使用しました。(承諾番号 令和元年度、第6号)

石川県土木部河川課 令和元年9月

1:15,000  
0 250 500 1,000 1,500 m

# 小又川水系小又川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)



**凡例**

**浸水深**

- 0.5m未満の区域
- 0.5m～3.0m未満の区域
- 3.0m～5.0m未満の区域
- 5.0m～10.0m未満の区域

— 市区町村界

→ ← 洪水浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川

小又川水系小又川洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

1 説明文

(1) この図は、小又川水系小又川の水位周知区域について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合の浸水深を表示した図面です。

(2) この洪水浸水想定区域図 (想定最大規模) は、指定時点の小又川の河川の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により小又川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模) の作成にあたっては、指定時点の小又川の河川の整備状況を勘案して想定した複数の想定箇所について、それぞれシミュレーションにより浸水の状況を予測し、これを重ね合わせて最大の浸水、最大の範囲を示した図面を作成しています。

(4) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川や隣接する他河川の氾濫、シミュレーションの前段となる降雨を想定する規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合は、指定される浸水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体	石川県
(2) 指定年月日	令和元年9月27日
(3) 告示番号	石川県告示第181号
(4) 指定の根拠法令	水防法 (昭和24年法律第193号) 第14条第1項及び第2項
(5) 対象となる水位周知河川	小又川水系小又川 (浸水区域)
(6) 指定の前提となる降雨	気象庁穴水町平野 雨量観測110m上流 から海まで 小又川流域の2.4時間の総雨量量81.8mm
(7) 関係市町村	穴水町
(8) その他計算条件等	① 浸水計算は、対象区域を2.5m格子 (計算メッシュという) に分別して、これを1単位として計算しています。 ② 計算メッシュの地形高は、基準地形情報 (数値標高モデル、5mメッシュ) 等から求めた平均地盤高を使用しています。このため、地形高による影響があらわれない場合があります。 ③ 連続して大規模に連日または連続の中規模の降雨等については、計算メッシュにおいて平均地盤高とは別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。

※ この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を使用しました。(承認番号 令和元年度、第1号)

石川県土木部河川課 令和元年9月

